4811-57 フェーアノン・シュン
欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1	車	業	ത	凞	要
	#	ᆽ	v,	าเพ	ᅑ

(1) 事業所の名称

松本重工業株式会社 呉工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市広多賀谷1-6-1

(3)業種

2481(ボルト・ナット・リベット・小ねじ・木ねじ等製造業)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成<u>29</u>年度を基準年度とし、令和2年度から令和4年度までの<u>3</u>年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO₂),削減率(%)

平位 : 奶田里(□□2/, 門峽平(/0)							
温室効果ガスの種類	基準年度実 排出量(a)	目標年度 上段:見込量(b) 下段:削減率(c)	計画期間の実績 (上段:実排出量(d),下段:削減量の対基準年度比(e))				
(アクイ里 天具	平成 年度	令和 年度 ()	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和年度)	令和 年度
エネルギー							
起源C02		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー							
起源C02		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2 22							
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
悪ルーかま							
一酸化二窒素		9,0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他							
温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス							
実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス							
みなし排出量							
実績に対する自己評価	自己評価						

※ 削減率(c)=((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標: 生産数(十万個)

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段:目標 (b) 下段:削減率 (c)	計画期間の実績 (上段:原単位実績(d),下段:削減量の対基準年度比(e))				
(大性類)	平成29年度 (2017)	令和 4 年度 (2022)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和 年度	令和 年度
エネルギー	1. 6971	1.6470	1.8478	1. 6467	1. 9457		
起源C02	1.0971	-3.0	-8.9	3. 0	-14.7	100.0	100.0
非エネルギー							
起源C02		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
7.7.2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
政11一主示		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他							
温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス							
排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位(原油換算	0. 7309	0. 7089	0.8867	0.8127	0.9626		
平位(原面換算 kl)	0.7509	-3. 0	-21.3	-11. 2	-31.7	100.0	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c)=((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

_	□ 温至効果ガスの排出抑制に回りた収組				
	項 目	削減量等	具体的な取組		
1	電気使用量の低減	原単位 年1%減	・生産設備の稼働率向上 ・省エネ設備の導入 ・節電活動の推進		
2	都市ガス使用量の低減	原単位 年1%減	・熱処理設備の稼働率向上・燃焼比率の適正維持		
3	エコ自動車部品開発	年1件	・顧客ニーズの収集、分析 ・研究・試験・試作・評価 ・顧客への売り込み、販売		
4	エコ生産設備の設計・ 製作	20%省エネ設備の製作	・エコ技術の情報収集・受注製品の加工方法検討・エコ設備の設計、製作		

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組(環境価値の活用等)

$\underline{\smile}$	<u>価主効未みへみなしが山重の抑制に関する取組(</u>	(垛兒)叫他以行行,等/
	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

$\overline{}$						
	項目	削減量等	具体的な取組			
1	水道水使用量の低減	・原単位 年1%減	・生活用水使用のルール化、指導・設備、施設の保守、改善・漏水の防止			
2	産業廃棄物の低減	・原単位 年1%減	・廃水処理方法の改善・表面処理装置廃水処理の改善			
3	その他資源の低減	・合理化金額600万円/月	・主材、補助材の低減 ・消耗工具の寿命延長活動			

[※] 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。